

高 強 度 開 口 隅 部 補 強 筋

WIN-S

ウィン ス

RC 構造建築のグレードアップに

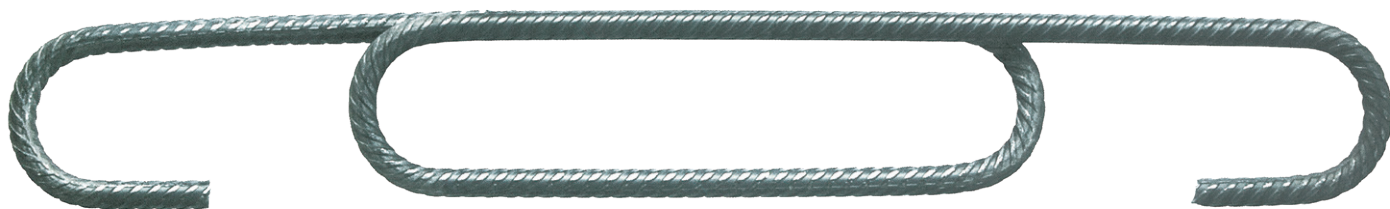
高強度開口隅部補強筋

WIN-ウィンSエース

鉄筋コンクリート壁のひび割れを抑制、
施工品質が一段とアップします。

乾燥収縮や温度変化、地震による応力などが原因で起こる鉄筋コンクリート壁・床等のひび割れ。特に開口隅部のひび割れは美観を損ね、耐久性を大きく劣化させます。

WIN-Sは、高強度鉄筋(785N/mm²級)の独自の形状により、ひび割れ発生箇所を効果的に拘束し、ひび割れ幅の拡大を抑制します。施工品質を大きく向上させる建築資材です。



特 徴

ひび割れ幅を軽減

1箇所1枚の補強筋で3本の高強度鉄筋が拘束するため、ひび割れ幅の拡大を強力に抑制します。

合理的な形状

型枠脱型直後のコンクリートは、乾燥収縮が大きく鉄筋の付着強度も低い状態ですが、WIN-Sのクリップ形状のフック部分がコンクリートの歪みを補強筋に伝達し、ひび割れを抑制します。

軽量・コンパクト

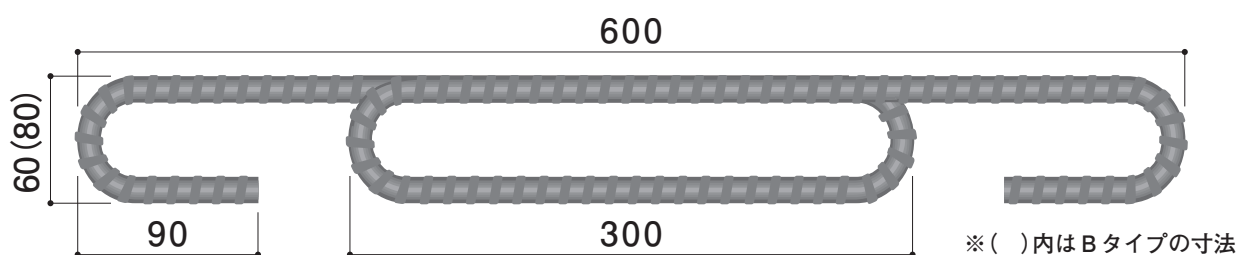
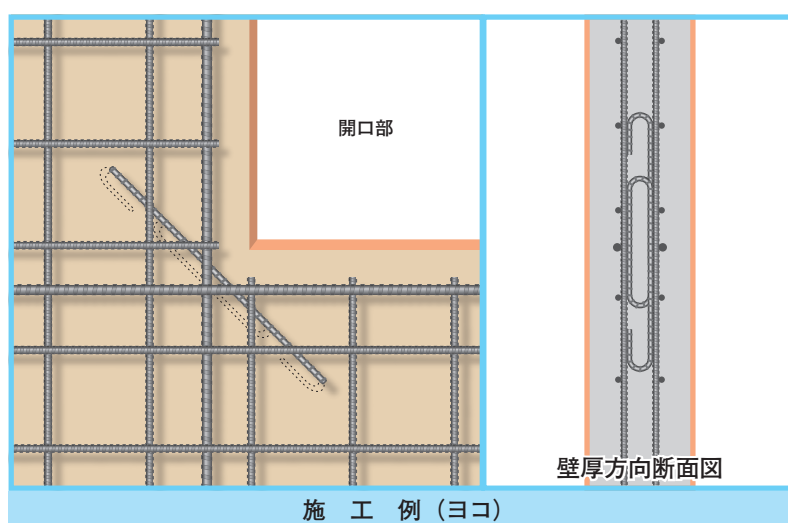
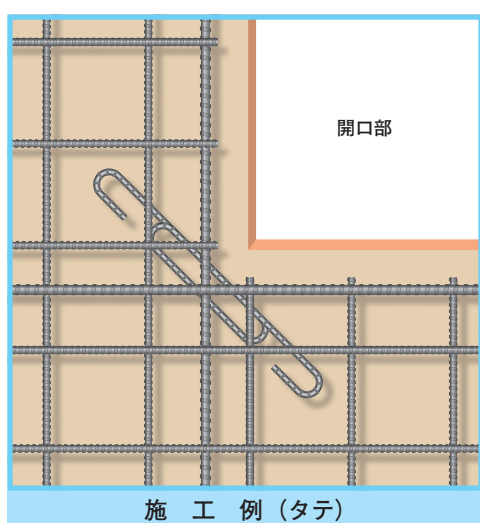
コンパクトで軽量のため、取付作業が容易に行えます。

経 済 的

躯体品質が向上し、ひび割れに絡むクレームの減少や修繕・補修費の削減となります。

施 工 要 領

- ① 補強筋が二重になっている側を開口部側になるようにセットします。
- ② 壁開口隅部の外側（ひび割れを防ぎたい側）の壁筋に斜め 45° に結束します。
- ③ 窓上のたれ壁が小さく斜め 45° に設置できない場合は、水平に取り付けます。
- ④ 壁筋がダブル配筋で間隔が十分にある場合は、横向き（施工例ヨコ）に取り付けることもできます。
- ⑤ 必要なかぶり厚さを確保してください。



●製品概要

タイプ	鉄筋径	各寸法	材質	重量 (kgf)
A タイプ	10 mm	上図による	785N/mm ² 級	0.82
B タイプ	13 mm			1.42

●補強量目安

壁厚 (t)	タイプ	使用枚数
$t \leq 180$	A タイプ	1
$180 < t \leq 220$	B タイプ	1
$220 < t \leq 300$	B タイプ	2

表によるか、あるいは以下の検討式により算定してもよい

$$a_s = t^2 / 400$$

a_s : 補強筋 1 本の必要断面積 (cm²)

t : フカシ含む壁厚 (cm)

(注) 耐力壁に使用を検討する場合は、構造計算上必要な斜め筋を開口部のタテ・ヨコ補強筋として配筋したうえで適用できます。

ひび割れ低減効果の確認

(型枠脱型後の早期乾燥収縮ひび割れの実例)

例
1

建物概要：SRC造11F、住宅、壁厚 180mm

実測時期：7～8月

階	補強方法	ひび割れ幅 (b:mm)	ひび割れ長さ (ℓ:mm)	ひび割れ見付け面積 (b×ℓ)÷2 (mm・cm)	平均 (mm・cm)
11	WIN-S Bタイプ1枚タテ	0.05	0.25	0.63	3.188
10	WIN-S Aタイプ1枚タテ	0.08	0.90	3.60	
9	WIN-S Aタイプ1枚タテ	0.06	0.40	1.20	
8	WIN-S Aタイプ1枚ヨコ	0.10	1.00	5.00	
7	WIN-S Aタイプ2枚タテ	0.15	1.00	7.50	
6	WIN-S Aタイプ1枚タテ	0.06	0.40	1.20	
5	在来補強2-D13	0.20	1.00	10.00	10.813
4	在来補強2-D13	0.25	1.00	12.50	
3	在来補強2-D13	0.25	1.00	12.50	
2	在来補強2-D13	0.15	1.10	8.25	

ひび割れ低減効果をひび割れ見付け面積(大きさ)の減少率と考えると

$3.188 / 10.813 = 0.295 \rightarrow$ **約70%の低減効果**

例
2

建物概要：RC造5F、住宅、壁厚 150mm

実測時期：12～1月

階	場所	補強方法	ひび割れ幅 (b:mm)	ひび割れ長さ (ℓ:mm)	ひび割れ見付け面積 (b×ℓ)／2 (mm・cm)	平 均 (mm・cm)
3	①	WIN-S Aタイプ1枚	0.04	0.3	0.60	0.45
			0.04	0.15	0.30	
2	①	在来補強2-D13	0.04	0.35	0.70	0.75
			0.04	0.4	0.80	
5	②	WIN-S Aタイプ1枚	0.03	0.2	0.30	1.438
			—	—	—	
4		WIN-S Aタイプ1枚	0.03	0.2	0.30	
			—	—	—	
3		WIN-S Aタイプ1枚	0.1	0.7	3.50	
			0.06	0.55	1.65	
2	②	在来補強2-D13	0.1	0.8	4.00	2.525
			0.06	0.35	1.05	

$(0.45 + 1.438) / (0.75 + 2.525) = 0.57 \rightarrow$ **約40%の低減効果**

お問い合わせ先
(販売代理店)

2025年6月改訂版



コーリョー建販株式会社

URL <https://www.koryo-kenpan.co.jp/>

E-mail info@koryo-kenpan.co.jp



本 社 〒113-0021 東京都文京区本駒込1-4-3

TEL.03-6902-5451(代) FAX.03-6902-5453

営業所 仙台・名古屋・大阪・広島・九州